

令和6年度 第4回大和市総合教育会議議事録

日 時	令和7年3月21日（金） 11時00分～11時15分
場 所	大和市役所 5階 研修室
出席者	市長、教育委員会（藤井教育長、前田教育長職務代理者、森園委員、伊藤委員、三浦委員）、市職員
傍聴人	0人
議 題	（1）教育大綱の改定について
資 料	・【資料1】大和市教育大綱素案 ・【資料2】次期教育大綱の基本的な考え方

【会議要旨】

1 開会

2 市長挨拶

3 議題

（1）教育大綱の改定について

所管部：（資料について説明）

教育長：教育委員会を代表し、私から一言申し上げたい。

教育大綱の策定にあたっては、私たちの意見を積極的に取り入れていただいたことに大変感謝している。

本日お示しいただいた教育大綱は、本市の現状に即したものになっているだけでなく、シンプルで分かりやすい内容となっており、教育の未来を見据えた、実行力のあるものができたと感じている。

新たな教育大綱の基本理念である「自己を実現する力と社会とのつながりを大切に育む」。この理念は、今、この時代において、教育を推進する上で非常に重要なものであると考えている。

かねてより市長もお話をされていたが、人の能力をはるかに超えるAIによるビッグデータや、24時間365日働けるロボットの導入、高速インターネットの普及、さらには生成AIの目覚ましい進歩などにより、現代は、将来の予測が難しい時代と言われており、これらの技術革新は教育現場にも大きな影響を与えている。

さらに近年、新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大したこと、ヨーロッパや中東において不安定な国際情勢が続いていることなど、まさに予測困難な時代の象徴とも言える事象が次々と生じている。

また、Society 5.0の時代を迎え、教育の在り方も大きな変革期を迎えつつある現在、子供たちを取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑化、多様

化しており、さらにコロナ禍を経て人と人との関わりの希薄化が懸念されている。

こうした時代においては、人と人とのつながりや関わり合いを大切にした「共生」の中で、確かな学力を身に付け、豊かな感性を持ち、困難や逆境に立ち向かい未来を切り拓いていく力を育むことが非常に重要であると考えている。

教育委員会としては、本日お示しいただいた新たな教育大綱について了承させていただき、道標としてしっかりと共有し、未来を担う児童生徒一人ひとりが自分自身の良いところや可能性を認識し、他者を思いやり、多様な人々と協働しながら、さまざまな社会的な変化を乗り越えられるよう教育を推進していく。

市長：ただ今、教育長より教育大綱についてご了承いただける旨のお言葉をいただきました。改めて、皆様のご協力に感謝申し上げます。

本市の教育がより良いものとなるよう、この教育大綱について、市長部局と教育委員会でしっかりと共有し、手を携えながら様々な施策に取り組んでまいります。

4 閉会